

としょかん つか しら がくしゅう おうほ
図書館を使った調べる学習コンクールに応募してみよう！

しら がくしゅう すす かた 調べ学習の進め方



しら がくしゅう
「調べ学習」ってなにをするの？

しら がくしゅう じぶん き しら さくひん はっぴょう
調べ学習とは、自分で決めたテーマについて調べて、作品にまとめて発表する
ことです。次の順に進めてみましょう。

- 1 テーマを決めよう……2ページ
- 2 自分の予想を書いてみよう……4ページ
- 3 図書館に行ってみよう……5ページ
- 4 いろいろな方法で調べよう……7ページ
- 5 調べたことをまとめよう……7ページ
- 6 作品として完成させよう……9ページ
- 7 調べる学習コンクールに応募してみよう……10ページ

さんこうしりょう
【参考資料】

さんこうぶんけん みほん
参考文献リストの見本……11ページ

にほんじっしんぶんるいほう
日本十進分類法……12ページ

1. テーマを決めよう

① ^{じぶん}自分が好きなこと、^{おも}ふしぎに思っていること、^{おも}すごいと思っていること、^しくわしく知りたいと

^{おも}思っていることを下の ^かに書いてみよう。

^{やきゅう}野球がすきだから、^{やきゅう}野球について知りたいな～

うちでかっている^{ねこ}猫のひみつをしらべてみようかな。



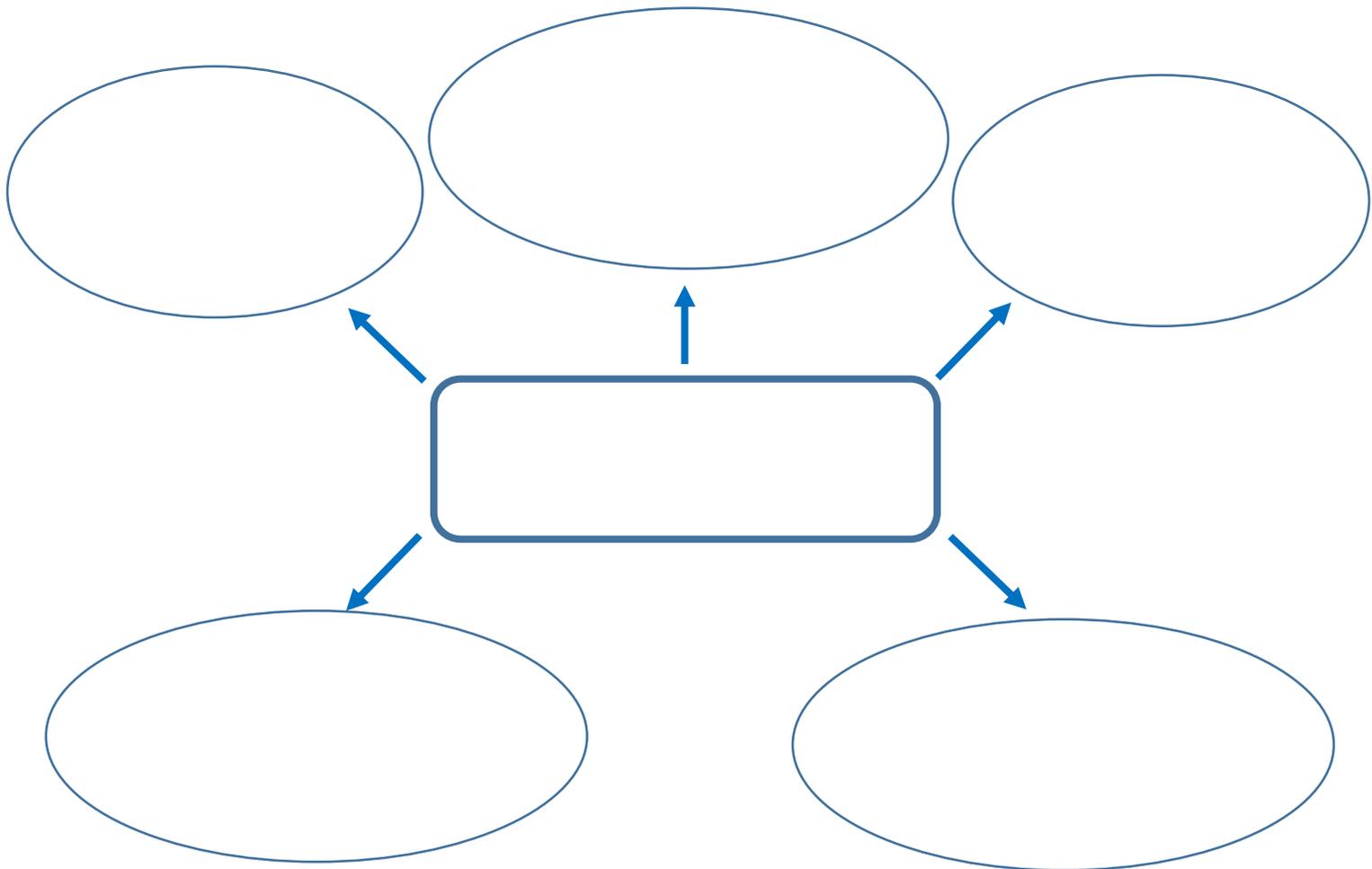
^{たんじょうび}誕生日によって^{せいざ}星座が^{ちが}違うのはなんでだろう…？

^{かみなり}雷はどのように^お落ちるの？

^{がっこう}学校、^{いえ}家、^{ともだち}友達と^{あそ}遊んでいるときなど、
^{みちか}身近なところにテーマはたくさんあるね。

②今、書いた中から、いちばん調べたいことを選んで、 に書こう。

次に、選んだもののどんなことを知りたいのかを に書いてみよう。



③今、書いた中から、いちばん調べたいことを選ぼう。

と をつなげてみよう。これでテーマが決まったね！

ねこ
猫って…

なん
「何しゆるいぐらいいるのかな？」

ねこ
「猫のきもちがわかる方法はないかな？」

よる
「夜、目が光るのはなんで？」

たか
「高いところから落ちて平気なのはなんで？」

よーし、テーマは、

「猫が高いところから落ちてケガをしないのはなぜ？」に決めた！



④そのテーマを選んだ理由を書いておこう

わたしがこのテーマを選んだ理由は・・・

からです。

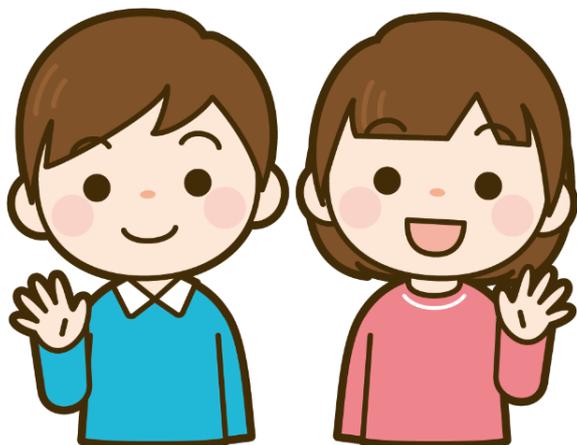
2 自分の予想を書いてみよう

調べる前に、「わたしはきっとこうなると思う」とか「～が～だからと思う」というように、

まずは自分で予想してみよう。

わたしの予想は・・・

だと思います。



予想は、「猫が高いところから落ちててもケガをしないのは、からだがやわらかいから」だと思います。
本当にそうなのか、がんばって調べてみるよ。



どうしてもわからないときは、
むりに書かなくてもいいよ。

としょかん い 3 図書館に行ってみよう

① 百科事典（ポプラディアなど）を使ってみよう

百科事典は調べものをするのに強い味方です。百科事典にはたくさんの情報がのっています。

何かについて調べるときは、まず百科事典を見てください。

百科事典で調べるときは、「目次」や「索引」からさがしましょう。

● 目次・・・本が厚くなると、何がどこに書いてあるのかわからなくなるので、本の前にまとめて案内を書くことにしました。これが「目次」です。

● 索引・・・目次を見ても、わからない時は、本の後ろを見てください！
本に出てくる言葉があいうえお順にならなくて、何ページにのっているか、教えてください。

② どうやって本をさがしたらいいの・・・？

図書館の本は「日本十進分類法」という分け方で本を分けています。

「日本十進分類法」は、すべての本を本の内容によって0～9の数字でグループ分けしています。

図書館の本はだいたいこの分類で棚にならんでいるので、本をさがすときは、この分類を知

っていると便利です。くわしい表は12ページにあります。

たとえば、猫のことを調べたいときは、
図書館では、「48 動物学」と「64
畜産学・獣医学」の本があります。
動物学は、どんな種類がいるかなどを調べられます。
畜産学は牛や豚をかうことを言いますが、
ペットのかいかたの本もここに 있습니다。



③ ^{おぼっくつか}OPACを使ってみよう

^{としょかん}図書館には「^{おぼっく}OPAC (^{おんらいん}Online ^{ぼぶりっく}Public ^{あくせす}Access ^{かたろぐ}Catalog)」という本を検索することができ、^{パソコン}パソコンもあります。

^{おぼっくつか}OPACを使うと、^よ読みたい本がどこの^{ほん}棚にあるかがわかります。^{ひと}ほかの人が^か借りて
いるときは、^{よやく}予約をすることができます。



^{ほん}本の^{ばしょ}場所や^{おぼっくつか}OPACの^{かた}使い方が^わ分から
なかったら、^{としょかん}図書館の^{ひと}人に^き聞こう。

④ ^{ほん}いろいろな本で^{しら}調べよう

^{ほん}本を使った^{しら}調べものをするときは、^{さつ}1冊だけではなく、^{ほん}かならずいろいろな本で^{しら}調べましょう。

^{あたら}新しい^{はっけん}発見があるかもしれません。

^{ほん}本には^{ちよさくけん}著作権といって、^{ほか}他の^{ひと}人の^か書いた^{ぶんしょう}文章や^え絵を^{まる}まるうつししてはいけないという^{きまり}きまり
があります。^{ちゆうい}注意しましょう。

⑤ ^{つか}使った本の^{ほん}名前を^か書いておこう

^{しら}調べるときに^よ読んだ本の^{ほん}リスト (^{さんこうぶんけん}参考文献) は、^よかならずつけてね。あとでまた^よ読むときに
も^{べんり}便利だよ。

^か書き方は^{かた}11ページを^{さんこう}参考にしてね。



4 いろいろな方法で調べよう

本で調べる以外にも、調べ方はいろいろあります。いくつかの方法を組み合わせるといいね。

くわしい人に聞く・・・聞きたいことをまとめておくといいね。インタビューするときは、
本人のきよかをもらいましょう。

博物館や資料館に行く・・・パンフレットなどを取っておくとあとで参考になるかも。

実験や観察をする・・・写真をとって記録しておこう。



インターネットで調べる・・・どのWebページを使ったか記録しておこう。

(書き方は11ページを参考にしてね。)



新聞で調べる・・・どの新聞を使ったのか記録しておこう。



わかったことをノートやタブレットにどんどん書いて
おこう。あとで読み直すときに便利。

調べているうちに、新たに疑問に思ったことがあれば、

次はそれをくわしく調べていこう。

5 調べたことをまとめよう

①調べてわかったことを書こう

調べた結果を並べるだけではなく、どんなことがわかって、何を学んだのかを自分の言葉で
まとめましょう。

②予想が当たっていたか

調べた結果は自分の予想と当たっていたかな。あたらなかったら、どこがちがったかな。そ

れが発見だよ！

③感想を書こう

うれしかったこと、むずかしかったこと、たのしかったことなど、調べてみた感想も書いてみよう。

④いろいろ工夫してまとめよう

見る人が見やすくなるようにいろいろと工夫してみよう。色えんぴつやカラーペンを使ってカラフルにしたり、絵やグラフをかいたり、写真をはったりしてもいいね。

書くときのコツ 6か条

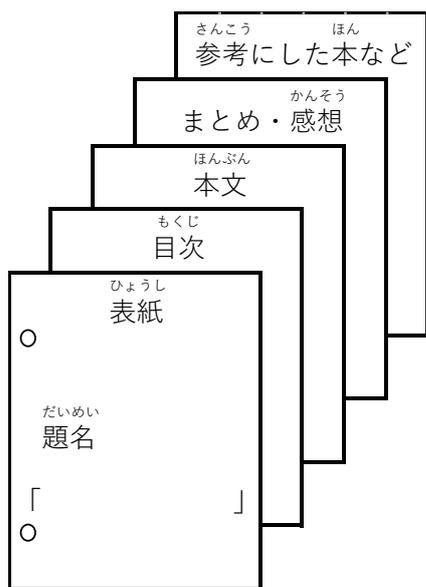
- ①辞書をよこにおいて、言葉の意味を調べながら書こう。
- ②最初から順番に書かなくてもいい。調べておもしろかったところなど“書きやすいところ”から書きはじめよう。
- ③テレビを見たり、友達と遊んだりして、時間がないと思っても、少しでもいいから進めてみよう。
- ④ちがうかな？と思ったら、思いきって書きなおしてみよう。
- ⑤人に話してみよう。「こんなこと調べたよ」って、逆に教えられることもあるかも。
- ⑥つかれたら、ひとやすみ♪

6 さくひん かんせい 作品として完成させよう



いよいよ仕上げです！

- 表紙をつける・・・題名も工夫するといいね。読みたくなるような題名をつけよう。
- 目次をつける・・・目次があるとわかりやすい！
- 本文をつける・・・調べたことを書こう！（観察や実験など）
- まとめ・感想をつける・・・調べて思ったことなどを書こう！
- 参考にしたもののリストをつける・・・11ページを参考にしてね。
- 使った図書館の名前を書く・・・どこの図書館を使ったのかを忘れずに書こう！



クリアファイルにいれたり、
ホチキスやひもでまとめよう。

図書館の本で調べただけじゃなくて、自分の家の猫を観察したり、ペットショップの店員さんに聞いたりもしたよ。
大変だったけど、猫のことがたくさんわかって楽しかったな～！



7 調べる学習コンクールに応募してみよう

作品ができたなら、「調べる学習コンクール」に応募してみよう。

「調べる学習コンクール」に応募するにはいろいろなきまりがあります。わからないときは

大人の人に聞いてね。くわしくは、募集要項をみてね。

応募期間	令和6年9月2日（月）～9日（月）
提出方法	板橋区立の小・中学校に通っている人は学校に提出してね。 私立の小・中学校に通っている人は近くの図書館に提出してね。
サイズ	【小学生】B4または八つ切り画用紙サイズまで（A4でも可能） 【中学生】A4サイズまで
ページ	50ページまで（表紙・目次・参考文献一覧のページは含みません）
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 調べたときに利用した本の名前や図書館名を必ず書いてください。 全国コンクールへ直接提出された場合や他のコンクールとの二重応募は選考対象外となります。 ※継続して応募する場合は、過去の作品も別作品と考えて引用をし、「参考・引用文献リスト」に掲載すること。 ・応募者本人の作品に限り、AI(人工知能)により生成、利用した応募は不可とします。

「板橋区図書館を使った調べる学習コンクール」で入賞すると、図書館振興財団が主催する

全国コンクールで審査されます。

図書館振興財団のホームページでは、過去の全国大会の入賞作品が見られます。参考

にしてください。

◆図書館振興財団「図書館を使った調べる学習コンクール」ホームページ

<https://concour.toshokan.or.jp>